12 月号 No391

ぼらんていあだより

＊今月の花＊
ブルーデイジー
（純粋）

★年末年始のお知らせ★

【豊田市福祉センター】
12 月 27 日（日）
～1月4日（月）の期間お休みです

【社協支所・出張所】
12 月 29 日（火）
～1月3日（日）の期間お休みです

令和2年度『住民のための地域福祉活動実践セミナー』を開催します。

第2次豊田市地域福祉計画・地域福祉活動計画の基本目標、重点取組について、広く市民に知っていただくことを目的に開催します。また、新型コロナウイルスの感染拡大を危惧し、地域活動が自粛されている背景があるため、コロナ禍での住民福祉活動を展開していくための留意点について考える機会とします。

日 程　令和3年2月 13 日（土）　午後1時 30 分～午後4時
受付は午後1時から開始します。

場 所　豊田市福祉センター　ホール　（豊田市錦町1-1-1）

参加者　自治区や地区コミュニティ会議等の関係者、民生委員児童委員、高齢者クラブ関係者、市民活動・ボランティア活動に関心がある方等

定 員　270 名（先着順）

参加費　無料

内 容

【第1部】 基調報告：第2次豊田市地域福祉計画・地域福祉活動計画について

【第2部】 シンポジウム
テーマ：「コロナ禍での地域福祉活動の展開」

シンポジスト

豊田市区長会
会長　安藤（あんどう）　貴紳（たかのぶ）　氏

豊田市社会福祉協議会ボランティアセンター
運営委員長　八鍬（やくわ）　幸雄（ゆきお）　氏

豊田市役所　保健部コロナウイルス対策室
室長　兵藤（ひょうどう）　寿八（としや）　氏

昨年度の様子

コーディネーター
豊田市地域福祉活動推進委員会
副委員長　山村（やまむら）　史子（ちかこ）　氏

助言者
（社福）豊田市社会福祉協議会
事務局長　中田（なかだ）　繁美（しげみ）

新型コロナウイルス感染予防のためにお願いしたいこと

・マスクの着用をお願いします。
・当日に発熱がある場合や体調不良を感じた場合は、欠席のご判断をお願いします。
本会では、会場での①三密対策（換気や密集・密接を避ける） ②検温器の設置 ③アルコール消毒の設置を行い、感染予防に努めます。

申込み　詳細については 12 月の自治区回覧にてチラシをご確認ください。

◎問合せ　豊田市社会福祉協議会　共生推進課　電話：31-1294

現在募集中のボランティアについて紹介します！

こんなボランティアも募集しています！

力仕事をしていただけるボランティア

主に生活困窮者宅からの依頼で力仕事を要する作業を行う際に活動していただけるボランティア

※生活困窮者とは、本会で実施している「生活困窮者自立支援制度」を利用しており、本会職員による自立相談支援、就労準備支援、家計相談支援などを受けている方を指します。

内容　「引っ越しの手伝い」「家具の運び出し」「利用者宅内の清掃」など、１人では困難な作業の手伝いを行います。ご都合のつく日時に参加いただくことができます。

※活動時は本会職員も同席します。

上記の活動を希望される方は、本会ボランティアセンターにボランティア登録をしていただき、ボランティア活動保険に加入していただきます。活動日時、活動場所は、登録していただいた後にその都度ご連絡いたします。

◎問合せ　豊田市社会福祉協議会　ボランティアセンター（4ページに記載）

ボランティアセンターへの相談　事例紹介～外国語ボランティアの活躍～

今月は、足助病院に入院中のペルー人女性が、母国語でボランティアと話せたことで、気持ちを発散することができた事例を紹介します。

A さん　60 代のペルー出身女性　母国語がスペイン語で、日本語が話せない

相談者　足助病院の MSW（医療ソーシャルワーカー）

※MSW とは、病院などの医療機関における福祉の専門職であり、病気になった患者やその家族の相談にのり、より良い社会生活を送れるように支援をする役割を持っています。

相談内容

入院中の A さんは、医師や看護師との会話は翻訳機を利用していますが、翻訳機では的確に訳すことができず、うまく伝わりません。さらに、新型コロナウイルスの影響で遠くに暮らす家族がお見舞いに来られず、気軽に日常会話ができる相手がいないため、寂しい思いや、もどかしい気持ちを抱えている様子でした。

そんな A さんの様子から、スペイン語で話し相手になってくれるボランティアはいないかと、本会に相談が入りました。

ボランティアセンターの対応

本会ボランティアセンターから各所に呼びかけたところ、ペルーに滞在した経験がある人と、日常会話でスペイン語を使用している人の２人が見つかり、A さんと顔合わせをすることになりました。

結果とその後

顔合わせでは、A さんは昔話や現在の困りごとを２人に聴いてもらうことができました。

今後は、月に１回程度訪問し、継続的に A さんの話し相手を行っていきます。

本会ボランティアセンターでは、外国語のスキルを活かしてご活躍いただける方を募集しています。
本会にご登録いただけると、話し相手などの依頼があった際にお声掛けさせていただきます。

◎問合せ　豊田市社会福祉協議会　ボランティアセンター（4ページに記載）

社協登録ボランティアグループ紹介！

『渡刈町サポート会』の深津さん・土井さんにお話を伺いました。

お手製の缶つぶし機で、回収した缶をつぶします！

活動内容・活動日・活動場所について教えてください。

第1、3週土曜日の朝8時から1時間程度、渡刈町内で活動しています。

活動内容は、小学生が安全・安心に登下校をするための通学路の草刈りやごみ拾い、不法投棄のパトロール、ビオトープの管理など多岐に渡ります。また、家庭で出たアルミ缶のごみを回収し、つぶした物を換金して活動費に充てています。

活動を始めたきっかけを教えてください。

12 年前、小学生の通学路にある曲がり角に草が生い茂り、見通しが悪くなっていました。このままではいずれ事故が起こると危惧し、地域の住民で集まって草刈りを行ったことがきっかけになり、活動を開始しました。そこから、子どもの見守りを兼ねた通学路のごみ拾い活動など、現在の活動につながり、子ども達も喜んでいます。

どんな時にやりがいを感じますか？

私たちの活動は、お金を出して業者に頼めばすぐにできることかもしれません。しかし、それを地域の人たちで集まり、意見を出し合って取り組んでいくことによって、地域の結束が高まり、地域を自分たちで守っていることにやりがいを感じています。そういった活動に対して、地域の方々が応援してくださることもうれしいです。

この日の整備で刈った草木は、軽トラック2台に満杯になりました！

どんな団体を目指していますか。

今は、「鳥狩塚古墳」を整備することに重きを置き、地域の宝になることを目指しています。

また、ボランティア活動中に事故やケガをするといった話をよく耳にします。私たちも常日頃から注意をはらい、事故なく、ケガなく活動を続け、渡刈町自治区の後世につなげていけたらいいなと思います！

◎問合せ　豊田市社会福祉協議会　ボランティアセンター（4ページに記載）

クイズコーナー

【問題】

冬の寒い時期に、道路に積もった雪を溶かすためにまくものは次のうちどれでしょう？

①砂
②塩
③小石

☆クイズの正解は
「ぼらんてぃあだより２月号」にて発表します。

はがきにクイズの答えと必要事項を全てご記入のうえ、ご応募ください。
クイズの正解者の中から抽選で３名の方に「500円分の図書カード」をプレゼントします。

63　〒471-0877

豊田市錦町 1-1-1

豊田市社会福祉協議会
ボランティアセンター
12月号「クイズコーナー」係

①クイズの答え
②氏名
③郵便番号・住所
④電話番号
⑤年齢
⑥職業
⑦「ぼらんてぃあだより」の入手方法
⑧「ぼらんてぃあだより」で取り上げてほしい内容、ご意見・ご感想など

１月 15 日締切（当日消印有効）

【10 月号の正解】

③中の実の部分

私たちは普段栗の「種」の部分を食べているんですね！

【10 月号の問題】
秋の味覚の１つである栗には種があります。それは次のうちどの部分でしょうか？

「ぼらんてぃあだより」はホームページでも閲覧することができます！

ご応募ありがとうございました。当選者につきましては、賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます

ボランティア作業のお知らせ

豊田市福祉センター3階交流コーナーでは、様々な催しを行っています。
どなたでも予約なしで参加できます。お気軽にお越しください！

ボランティア作業

豊田市福祉センター3階交流コーナーにて行っています！

使用済み切手整理作業

（使用済み切手の周りを切るボランティア作業）

毎月第1木曜日　午前 10 時～正午

★1月の切手整理作業
　はお休みです
★2月4日（木）
★3月4日（木）

ぼらんてぃあだより発送作業

（たよりを折って封筒に入れるボランティア作業）

毎月中旬～下旬（曜日不定）午前 10 時～正午

★12 月 23 日（水）
★1月 28 日（木）
★2月 27 日（土）

（一財）冠婚葬祭文化振興財団　社会貢献基金助成・公募について

地域の種々の災害の救済、社会福祉事業、環境保全事業など社会貢献を行う各種団体等への助成及び社会貢献に関する調査・研究を目的とした事業に対する助成を行い、もって日本の生活文化と地域社会の発展に寄与することを目的としています。

募集期間　令和2年 10 月1日～令和3年2月末日（必着）
申請様式をホームページよりダウンロードし、期間内に下記提出先までご提出ください。

助成金額　事業1件当たりの助成額上限 200 万円（総額 1,000 万円を目途とする）
申請は1団体につき1事業まで（2事業以上申請があった場合、どちらの申請も無効になります。

提出書類　①助成金交付申請書（ホームページからダウンロード）
②申請する助成事業の収支予算書
③過去3年間の実績を示す写真及び関係資料等
④団体の定款又はそれに準ずる規約
⑤団体等の意志決定をする役員又は構成員の名簿

提 出 先　（一財）冠婚葬祭文化振興財団　社会貢献基金助成　運営事務局
〒105-0003 東京都港区西新橋1-18-12 COMS 虎ノ門6階

詳しい要項や提出書類については、ホームページ
（http://www.ceremony-culture.jp/social/service/fund/）をご覧ください。

◎問合せ （一財）冠婚葬祭文化振興財団　社会貢献基金助成　運営事務局　TEL:03-6273-3930

□■　ぼらんてぃあだよりに関するお問合せ　■□

社会福祉法人　豊田市社会福祉協議会　ボランティアセンター（豊田市福祉センター２階）
〒471-0877　豊田市錦町１丁目１番地１　※日・月曜日、祝日はお休みです。
電　話 (0565)31-1294　FAX (0565)33-2346　メール vc@toyota-shakyo.jp
ホームページ　https://vc.toyota-shakyo.jp/
Facebook　https://www.facebook.com/ToyotaShakyoVolunteerCenter

Facebook QR コード

「ぼらんてぃあだより」の発行には共同募金の配分金が使われています。